

2011 港区民春季テニス大会

主催 港区教育委員会
(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (一財)港区体育協会
主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 星 康子
大会運営係 L I K E L I K E

日時 2011年3月20日 9:00~17:00 雨天中止

会場 有明テニスの森コート (ハードコート)
当日の連絡 090-1117-5121

種目 男子シングルス・女子シングルス

集合時間 【男子シングルス】

No.2-3 10-11 17-18 27-28 31-32 39-40 49-50 57-58 の方は AM 8:50

No.6-7 12-13 21-22 23-24 35-36 41-42 47-48 53-54 の方は AM 9:20

No.4-5 8-9 19-20 25-26 33-34 37-38 51-52 55-56 の方は AM 9:50

上記以外の方は AM 10:20 までに受付を終了してください。

【女子シングルス】

No.2-3 4-5 7-8 9-10 13-14 15-16 18-19 20-21 の方は AM 10:50

上記以外の方は AM 11:50 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 1セットマッチ(6オールの時7ポイントタイブレーク) ノード・バウンディング
スコアリング方式 セルフジャッジ方式(天候等により変更する場合があります)

表彰 1~3位(表彰状・副賞)

その他

- ・試合球は主催者がダンロップフォートイエローを用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとき判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボールを持ち帰る。